

平成23年11月29日

各位

西日本シティ銀行
NCB リサーチ&コンサルティング**消費者動向調査 No.109 「冬のボーナス使いみち調査」**
～ 特別テーマ「主婦の『ショッピング施設』への関心度調査」～

西日本シティ銀行(頭取 久保田 勇夫)は、消費者動向調査を定期的を実施しております。
今般、当行の連結子会社である NCB リサーチ&コンサルティング調査部と共同で「冬のボーナス使いみち調査」を実施いたしました。また、今年に入り福岡市に大型ショッピング施設が相次いでオープンしたことを受け、特別テーマとして「主婦の『ショッピング施設』への関心度調査」をあわせて実施し、調査結果がまとまりましたので、概要をお知らせします。

記

、「冬のボーナス使いみち調査」

調査結果要約

調査時期：平成23年10月
調査対象：福岡県内のボーナスがある家庭の主婦500人
(うち回答者483人、回答率96.6%)

- ◆ 今年の冬のボーナス支給予想、前年冬と比較して「多くなる」は2.3ポイント減少。
前年冬よりも、ボーナスが「多くなる」と予想する割合は2.3ポイント減少し6.5%。
(調査結果本文2P)
- ◆ 冬のボーナスの使いみち予定、1位は「貯蓄」で53.0%。2位は「生活費の補てん」で34.8%。
冬のボーナス支出予定1位は「貯蓄」の53.0%で、前年冬の56.9%より3.9ポイント減少し、2位の「生活費の補てん」が4.8ポイント上昇。
(調査結果本文3P)
- ◆ ボーナスを貯蓄する目的、1位は「将来の生活費補てんのため」で45.3%。2位は「将来の教育費のため」で37.3%。
経済の先行きや雇用に対する不安は依然強く、将来への備えが上位を占めている。
(調査結果本文4P)
- ◆ 冬のボーナスを貯蓄する場合の考えは、「元本の安全性を重視したい」が57.0%で1位。
円高や東日本大震災、欧州債務危機の影響からか安全性を重視する割合が引き続き高水準。
(調査結果本文5P)
- ◆ 関心がある金融商品、1位は「預貯金」で今年の夏より2.4ポイント増加し76.6%。
「預貯金」への関心が、これまで(平成19年冬から)で最も高い76.6%。
(調査結果本文6P)
- ◆ 冬のボーナス、自由に使える金額は、昨年冬に比べて夫は5千円ダウン。妻は4千円ダウン。
ボーナスが「少なくなる」と予想する割合が減少したものの、節約志向から自由に使える金額は減少した。
(調査結果本文7P)

[調査結果本文はこちら](#)

・特別テーマ「主婦の『ショッピング施設』への関心度調査」

調査時期：平成23年10月
調査対象：福岡県内のボーナスがある家庭の主婦500人
(うち回答者483人、回答率96.6%)

調査結果要約

- ◆ 『JR博多シティ』、『レソラ天神』、『キャナルシティ博多イーストビル』に行ったか：
「行った人」の比率は、『JR博多シティ』76.6%、『キャナルシティ博多イーストビル』38.5%、
『レソラ天神』21.5%。
「いずれかに行った」は80.1%、「いずれも行っていない」は19.9%。
(調査結果本文1P)
- ◆ 今後『JR博多シティ』、『レソラ天神』、『キャナルシティ博多イーストビル』に行きたいか：
「行きたい人」の比率は、『JR博多シティ』58.6%、『キャナルシティ博多イーストビル』55.5%、
『レソラ天神』46.6%。
「いずれかに行きたい」は91.1%、「行きたいと思わない」は8.9%。
(調査結果本文2P)
- ◆ 今までショッピングでよく行っていたエリアはどこか：
1位は「天神地区」59.9%、2位は「その他エリア」28.5%、3位は「博多地区」6.2%、4位「キャナルシティ周辺」5.4%。
今までは全体、年代別でも、天神地区でショッピングすることが多かったようである。
(調査結果本文2P)
- ◆ 今後ショッピングで行く頻度が増えそうなエリアはどこか：
1位は「博多地区」42.0%、2位は「天神地区」25.9%、3位は「その他エリア」22.6%、4位は「キャナルシティ周辺」9.5%。
今まで「天神地区」でショッピングしていた人が、「博多地区」、「キャナルシティ周辺」へとシフトすると思われる。
(調査結果本文3P)
- ◆ 今までショッピングによく行っていたエリアと、今後行く頻度が増えそうなエリアを居住する地区別に比較：
全地区において、「天神地区」から「博多地区」へと大きくシフトしている。
今まで一番よく行っていたエリア「天神地区」から、今後行く頻度が増えそうなエリア「博多地区」へと大きくシフトしている。
(調査結果本文3～4P)

以上

[調査結果本文はこちら](#)

この調査に関するお問い合わせ先は
西日本シティ銀行 広報文化部 近道・柳 TEL 092-461-1869
NCB リサーチ&コンサルティング 調査部 香椎 TEL 092-476-3051

当調査は情報提供を目的として作成されたものであり、その正確性・確実性を保証するものではありません。